

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の思いを重視しているが、実践できないことが多い。職員間に温度差がある。(若干の)	思いをくみ取り同じ方向で実践する。(具体的に)	より具体的に5W1Hを意識する。	6ヶ月
2	33	看取り後の振り返りができていない。看取り終了が終わりではないことを認識する。	これまでの経験を職員間で共有し、看護の看取りに生かせるようにする。	事例に基づいて出来たこと、出来なかったこと、こうすれば良かったなど具体的に話し合い今後に生かす。	6ヶ月
3	35	経験者が少なく、事故発生時の対応する機会がない。	対応できるよう勉強会を開催する。	勉強会を開き具体的な事例のロールプレイングを行う。未経験者に学んでもらう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。